

# Mizuho Daily Market Report

2024/7/9

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	160.90	160.83	+0.08	▲0.63
EUR	1.0835	1.0824	▲0.0016	+0.0084
AUD	0.6745	0.6737	▲0.0012	+0.0077
SGD	1.3489	1.3500	+0.0014	▲0.0076
CNY	7.2698	7.2681	▲0.0002	▲0.0003
MYR	4.7088	4.7087	+0.0000	▲0.0050
THB	36.44	36.46	▲0.12	▲0.25
IDR	16256	16255	▲23	▲67
PHP	58.50	58.53	+0.01	▲0.12
INR	83.47	83.50	+0.01	+0.06
VND	25422	25419	+2	▲37

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.278%	▲0.0 bp	▲18.3 bp
日本(10年)	1.095%	+1.6 bp	+3.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.540%	▲1.6 bp	▲6.7 bp
オーストラリア(5年)	4.119%	▲4.0 bp	▲1.0 bp
シンガポール(5年)	3.190%	▲1.6 bp	▲3.8 bp
中国(5年)	2.021%	+3.0 bp	+1.5 bp
マレーシア(5年)	3.648%	+0.0 bp	▲1.5 bp
タイ(5年)	2.419%	▲3.0 bp	▲3.9 bp
インドネシア(5年)	6.910%	▲3.8 bp	▲5.8 bp
フィリピン(5年)	6.180%	▲4.7 bp	▲11.5 bp
インド(5年)	6.991%	▲0.3 bp	▲2.8 bp
ベトナム(5年)	2.120%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,344.79	▲0.1%	+0.4%
N225(日本)	40,780.70	▲0.3%	+2.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,969.83	▲0.2%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	4,481.83	▲0.1%	+0.7%
FTSE1(シンガポール)	3,404.47	▲0.2%	+2.0%
SSEC(中国)	2,922.45	▲0.9%	▲2.4%
SENSEX(インド)	79,960.38	▲0.0%	+0.6%
JKSE(インドネシア)	7,250.98	▲0.0%	+1.6%
KLSE(マレーシア)	1,611.02	+0.0%	+0.8%
PSE(フィリピン)	6,529.43	+0.6%	+2.0%
SETI(タイ)	1,322.50	+0.8%	+1.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,283.56	+0.0%	+2.3%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	290.91	▲0.9%	▲0.2%
金	2,359.13	▲1.4%	+1.2%
原油(WTI)	82.33	▲1.0%	▲1.3%
銅	9,760.01	▲0.4%	+2.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	—	162.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3400	—	1.3580
USD/CNY	7.2350	—	7.3080
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.50
USD/IDR	16080	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は160円台後半でオープン。アジア時間午前中は先週末の米雇用統計の結果を受けてドル円は軟調に推移。しかし、その後はフランスの選挙結果から売られていたユーロドルに買戻しが入る中、ユーロ円の上昇に連れる格好でドル円も160円台後半まで反発し海外時間に渡った。アジア通貨は堅調推移。先週金曜日に発表された米6月雇用統計の冴えない結果を受けドル売りが強まる中、アジア通貨は全般的に上昇した。

海外市場のドル円は161円台前半でNYオープン。NY朝方は上昇していた米金利が再度低下する動きを受け、160円台半ばまで反落。続いて発表された米6月NY連銀1年先のインフレ期待は2ヶ月連続で低下傾向が見られるも、ドル円は反応薄。その後は売り一巡となり、160円台後半まで戻す。NY午後は新規材料を欠き、160円台後半でクロス。

## 【金利】

米金利はまちまち。短中期ゾーンについては上昇した一方、長期は低下。パウエルFRB議長の議会証言や米6月CPIを控えての様子見ムードもある中、全般的に小幅な動きとなった。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日は全般的なドル売りが強まる局面においてドル円も160円台前半まで下落するもその後反発しており同水準では相応の押し目買い意欲がある模様。海外時間に控えるパウエルFRB議長の議会証言に注目が集まるもののドル売りにつながる発言があったとしても引き続き円売り圧力も根強いことを勘案すると下落も限定的か。

## 【本日の予定】

- (日本) 6月 マネーストックM2、M3
- (日本) 6月 工作機械受注(速)
- (日本) 国債入札(5Y)
- (アジア) 5月 フィリピン 失業率
- (アジア) 6月 豪 NAB企業信頼感 / NAB企業景況感
- (アジア) 6月 韓国 対家計銀行貸出合計
- (アジア) 7月 豪 ウェストバンク消費者信頼感
- (欧州) 6月 キリジャ CPI
- (欧州) 6月 英 BRC既存店売上高
- (米国) 6月 NFIB中小企業楽観指数
- (米国) NATO首脳会議(ワシントン)
- (米国) パウエルFRB議長証言
- (米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。